



田老

— 忘れ去られた日本経済成長の功労者 —

岩手県三陸地方の街 田老

この街の内陸の山間部に

かつての鉱山跡がある。

「田老鉱山」

その歴史は安政年間までさかのぼり 何故か易断の

高島嘉右衛門によって採掘が始まったと伝えられている。

のちにラサ工業が昭和 46 年まで操業を続け

100 年以上にわたる歴史に終止符が打たれた。

古き良き時代、昭和の残した産業遺産達・・・

日本の高度経済成長を支えたこれらの遺産は

人々に繁栄と豊かな生活を与え 記憶から消えている。

忘れ去った代償に現在の日本は昭和の創り出した繁栄から

衰退へと徐々に動き出しているのではないかと・・・

いずれ我々が忘れ去ったこの田老のように

我々の周りは廃墟となっていくのかもしれない。

そんな警鐘を私は田老の空間で聞いた気がしたのであった・・・

2009.12.16

大津茂巳
写真展

Until 12.30